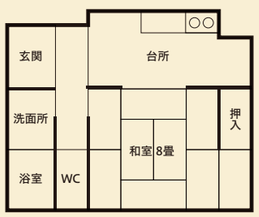
まずはお試し
川茂で暮らして
みませんか。

家具・家電付き・格安の体験住宅を完備しているから すぐに「お試し移住」がスタートできます!!

お試し体験住宅の紹介

佐渡市では、家具・家電付でWi-Fi環境も整備された「さど暮らし体験住宅」を最長6か月間お貸ししています。
移住体験にぜひご利用ください。

【かわも住宅】
間取り／1K　家具・家電付きWi-Fi完備
月額利用料 20,000円～30,000円
（水道光熱費含む）



お試し体験住宅の詳細はこちらのQRコードを読み取ってご確認ください（佐渡市HP／佐渡島移住・定住支援情報）➡

佐渡へのアクセス

【新潟ー両津航路】新潟港⇒両津港
ジェットフォイル…67分/カーフェリー…2時間30分
【直江津ー小木航路】直江津港⇒小木港
高速カーフェリー　1時間40分

川茂地区まで

【両津港より】車で50分
【小木港より】車で30分

川茂のことを知りたい方は、お気軽にお問い合わせください!!

川茂三ヶ字協議会（かわもさんかあざ）

インスタグラムのダイレクトメッセージから
お気軽にお問い合わせください。

@KAWAMO_SADO

「川茂で暮らしてみませんか」発行元：下川茂集落協定　2025年3月発行

World Heritage Site Sado Island Gold Mines

新潟県佐渡市
（佐渡ヶ島）
川茂地区

川茂（かわも）で暮らしてみませんか

まずはお試し移住を入口に 川茂に「こいっちゃ!」

（いらっしゃい!）

自然と人情豊かな
山あいの集落で
ゆったり暮らす。

Introduction

川茂地区は日本海に浮かぶ「佐渡ヶ島（新潟県佐渡市）」の南部にある山あいの集落です。のどかな自然とあたたかい人たちに囲まれておだやかな暮らしを始めてみませんか？まずは気軽に「お試し移住」から。市のお試し体験住宅を活用してみませんか！

KAWAMO-MEMO

Contents

- 川茂ってこんなところ …… 2～3
- 豊かな自然の中で育まれる恵み …… 4～5
- 川茂に暮らす人たちの声 …… 6～7
- お試し移住してみませんか …… 8

川茂ってこんなところ

地域の集まり＝よりどころを大切に
支え合って楽しく暮らせる場所です!!

川茂のデータ (2025.1月末現在)

人　口…291人(男153人／女138人)
世帯数…110世帯
高齢(65歳以上)化率…48.1%
※ 元気なみなさんばかりです!!

KAWAMO-MEMO

運動会(6月)

川茂小学校の閉校後は、住民みんなで協力して手作りの運動会を開催しています。
勝ち負けなどはどっちでも良い！とにかくみんな集まってニコニコ笑顔を目指しています。
子どもから大人まで集まる、川茂地区の一大イベントです。

\手作りイベント/

みんなで楽しくにぎやかに!!

夏まつり(8月)

流しそうめんやスイカ割りなどみんなで集まって楽しんでいます。流しそうめんは地元野菜なども流していますよ！

文化祭(11月)

子どもたちの作品のほか、地域の方々の自慢の宝物などの展示、地元野菜等のバザー品の販売など、手作りの文化祭を開催しています。

御田植神事(2月)

五所神社は下川茂地区の氏神様として、羽茂川のほとりにあります。天平９(西暦７３７)年に建立されたとされています。
主祭神は鵜葺草葺不合尊で、安産の神様として有名です。「御田植神事」は、県の無形文化財にも指定されている豊作を祈願する神事です。小学生も参加し、毎年２月６日に執り行われています。

旧 川茂小学校

旧 川茂保育園(かわも茶屋)

広～いグラウンド＆地域の茶屋

小学校と保育園は2013年に惜しまれつつも閉校・閉園となりました。
ですが、閉校・閉園した後でもさまざまなイベントを企画して、地域を盛り上げています！
旧小学校の校舎は現在使っていませんが、グラウンドは地域で管理し、運動会などで活用中！
旧保育園はかわも茶屋として、地域のみんなのよりどころとなっています！

もっと教えて！川茂のこと

川茂の風土

川茂地域は小佐渡のほぼ中央にあって周囲を山に囲まれ、羽茂川筋の河岸段丘面や羽茂川支流の扇状地から開拓民がはいり現在に至ります。
いわゆる盆地で季節の移ろいや朝晩の気温差が大きく、農産物にも良い影響を及ぼしています。

住環境など

山間の地域ですが、電気、水道は100%、公共下水道も50%以上をカバーしています。携帯電話も各社の中継アンテナがあちこちに建っています。光ケーブル、CATVは山間の住宅へも行き届いています。
街路灯は少なめですが星空がきれいに見え、騒音と言えば初夏のカエルの合唱でしょうか。

地域の祭り

毎年４月３日は地域内の神社で立派な幟を立て、五穀豊穣を祈願する祭礼を行い、稲作の本格的なシーズンが始まります。

豊かな自然の中で育まれる恵み

稲作

経塚山のふもとを吹き抜けるみどりの風と、清らかな羽茂川の水に育まれた稲は、秋たけなわの頃黄金の稲穂を実らせます。自然環境にも恵まれた川茂は、島内でも有数な良質米の生産地です。

農事組合法人 かわも

「力を合わせ協同作業」を目標に、2019年に農家10戸で法人を設立しました。農機具は元より作業場を建設し、耕作、田植え、収穫まで法人で取り組んでいます。
農作業の効率化が図られ、若手も積極的に作業に参加しています。平日はベテラン組が田んぼの管理などを中心に行い、土日の田植えや稲刈り等は若手が田んぼで作業しベテラン組は補佐役といった体制です。
無農薬栽培を2020年から本格的に拡大し、その後自然米（無農薬無肥料で３年以上）栽培が軌道に乗り、購入を直接希望される方々も多くなってきています。
また、人手が足りない法人以外の田んぼのお手伝いにも積極的に対応し、地域の中心的な稲作集団としても頑張っています。

スマート農業技術も取り組んで

水稲のドローン防除は開始から６年が経過し、農作業の負担軽減に貢献しています。オペレーターは若手３人（20代後半から40代前半）が活躍中!!
防除は日の出とともに開始するため、少々眠いですが、品質の良い川茂米生産のため頑張っています。

椎茸

川茂は盆地で、椎茸の発生期に湿度が高くなることから、原木椎茸栽培には適した地域です。収穫量も多く、品質も肉厚で良質に育ちます。
生産者は、かつての最盛期には30軒ほど、現在でも４～５軒で栽培を続けていますので、先輩農家が優しく教えてくれます。椎茸の価格も安定している今がチャンスの時かもしれません。

鮎

川茂と川が好きな人たちなどが集まって「川茂鮎の会」を結成しています。
夏には投網とヤスの漁法で捕れた鮎で「石焼き」を楽しんだり、冬には鮎出汁で地元産の蕎麦を味わうなどして楽しんでいます。
また、朱鷺の餌場作りのため、ビオトープづくりにも取り組んでいます。

山菜

山に囲まれた川茂。地元にある食べられる山菜を学ぶ取り組みとして、毎年4月の20日前後の日曜日に「山菜を食う会」を開催しています。
山菜といえば、ワラビ・ゼンマイ・ウド・タラの芽等が有名ですが、それ以外にも知る人ぞ知る「鬼日陰ワラビ」や、高級食材の「ウルイ」など、珍しい山菜があります。

もっと教えて！川茂のこと

川茂にはどんなお仕事がありますか？

川茂は農村地域で稲作を中心に畜産、椎茸栽培などが行われています。
農業法人組織に参加するほか、ほとんどの方が兼業で農業をしています。
事業所としては建設会社があり、就労の受け皿となっています。

「稲作体験」してみませんか

本気で稲作に挑戦したい方、相談をお受けしております。
最適な気候、水質の環境での農作業は、素晴らしいですよ！

川茂の方言“～だっちゃ”

とにかく語尾に「ちゃ」をつけます。
「来いっちゃ、食えっちゃ、座れっちゃ」
マスターすれば
あなたも立派な「川茂人！」

きれいな景観維持のため地域一丸で草刈りなどを実施しています

川茂に暮らす人たちの声

移住しました！ KAWAMO

青木さん（長野県出身）

移住者に聞いてみた！

【なぜ川茂に？】
市の体験住宅のうち、川茂住宅に申し込んだことがきっかけでした。その後、縁あって川茂で一軒家を貸していただき、今に至ります。川茂は故郷と似ていて落ち着きます。

【川茂の良いところ】
地域住民がほどよくつながるイベントを続けていることがいいなと思います。また、そういった行事やイベントに移住者も分け隔てなく参加させてくれるところがありがたいです。

【今までに困ったこと】
寒波の時の凍結です。大雪も大変ですが、凍結するほど冷え込むと水道管が破損してしまうので、台所の水道もお風呂もトイレのタンクの水も全て凍った！なんていう時もありました。

【これから移住する方へのアドバイス】
島内の各地域で気候も文化も様々なので、まずはいろいろ回って地図や旅行ガイドではわからない距離感とか町の雰囲気を体感してみるのがよいと思います。
オンシーズンだけでなく、冬の様子も体験しておくと安心です。
体験住宅の利用、おすすめです。

かわも茶屋きてね～！

子育て世代に聞いてみた！

地域の行事も魅力の一つです。運動会などのイベントでは、地域の子どもから大人までが一体となり、親子で笑顔があふれる時間を楽しむことができます。こうした行事を通じて、移住者もすぐに地域に溶け込み、暮らしを楽しめるのが川茂地区の特徴です。
さらに、移住支援制度や空き家の活用も進められており、理想の暮らしを実現するサポートが整っています。
自然と人の温もりが溢れる川茂地区で、家族の絆を深め、のびのびとした毎日を過ごしてみませんか？

米山さんご夫妻（新潟県長岡市・愛媛県出身）

移住しました！ KAWAMO

移住者に聞いてみた！

【なぜ川茂に？】
川茂に空き家があり、そこを購入し川茂に移りました。

【川茂の良いところ】
地域の皆さんが仲が良く、自分たちを受け入れてもらっていると感じています。

【これから移住する方へのアドバイス】
集落ごとのルールがあったり、任される役職があったりすることを頭に入れておくと良いと思います。

【今までに困ったこと】
住み始めた時期がコロナ禍で行事が無かったり、マスク姿であったりとお名前など覚えられず困りました。
地域行事が土日祝日中心のため、自営業の私たちは参加しづらいのが残念です。

川茂鶴亀会（老人クラブ）

会員数38名、その大半が80歳を過ぎていますが元気いっぱい！毎月1回定例会を開催して会員の情報交換や健康講話を行っています。
ボランティア活動にも力を入れており、グラウンドや旧保育園・川茂会館周辺の草刈りを5月・8月の年2回実施しています。
また、会員の親睦を図るため、遠足や新年会・忘年会を行うほか、毎週火曜日・金曜日の午前中はゲートボール練習日として楽しんでいます。

川茂見守り隊

「川茂見守り隊」では、支え合いを継続し、住みやすい地域であり続けるため、一人暮らし・高齢者世帯の見守り・声かけをはじめ、これまで行われていなかった通院・買物の移動支援、草刈り・除雪等の環境整備支援を行っています。

もっと教えて！川茂のこと

お買い物や主要施設へのアクセス

川茂は、真野や羽茂、赤泊の真ん中にあり、比較的どこにでもスムーズに出かけることができます。
最寄りのスーパーやコンビニ、ホームセンターまで車で15分。
郵便局は地元に。ヘアーカットや酒屋さんまであります。移動販売車も来ますよ！

教育環境・医療機関など

羽茂こども園や羽茂小学校、南佐渡中学校までは車で15分。
園バスやスクールバスが運行していますので安心安全の通園・登校ができます。羽茂高校までは車で15分で行けます。
赤泊診療所まで車で10分、佐渡総合病院まで車で35分で行けます。

川茂暮らしの必需品は？

1. **車**（四駆・スタッドレスタイヤ）
   車がないとどこにも行けません
2. **冬グッズ**＝除雪（長靴、スコップなど）
3. **あたたかい気持ち**（隣同士のお付き合い）
   川茂の人はおすそ分けしたがり